

■工学研究科 量子放射線系専攻 量子放射線工学分野

○ディプロマ・ポリシー

【博士前期課程】

量子放射線系専攻量子放射線工学分野では、工学研究科のディプロマ・ポリシーのもと、以下の項目を学位授与の要件とし、これを満たした者に修士（工学）の学位を授与する。

1. 量子放射線工学の広範な専門知識を身に付けている。
2. 基本的研究能力と問題解決能力を身に付けている。
3. 自ら知的資産を創造し、量子放射線工学分野の新領域を開拓できる。
4. 学際研究の遂行に必要な広い分野の知識を身に付け、各種装置の実践的な技術を習得している。
5. 法律の順守や社会との関係についても配慮できる。

【博士後期課程】

量子放射線系専攻量子放射線工学分野では、工学研究科のディプロマ・ポリシーのもと、以下の項目を学位授与のために身に付けるべき能力とし、これらの能力を修得した者に博士（工学）の学位を授与する。

1. 量子放射線工学の広範な専門知識を身に付けている。
2. 基本的研究能力と問題解決能力を身に付けている。
3. 自ら知的資産を創造し、量子放射線工学分野の新領域を開拓できる。
4. 学際研究の遂行に必要な広い分野の知識を身に付け、各種装置の実践的な技術を習得している。
5. 法律の順守や社会との関係についても配慮できる。
6. 自立して研究活動を行い、その成果を総合評価することができる。
7. 新しい知識を体系化し、先導的な工学領域を創生できる能力を身に付けている。